

平成28年春の叙勲

平成28年4月29日に発令された春の叙勲の市内受章者を紹介します。

春の叙勲 瑞宝双光章 (消防功労)



みたに けんいち
三谷 賢一さん (73歳)
香北町日ノ御子

三谷さんは、昭和44年に香北町消防団に入団し、火災等の出動はもとより、地域の防火防災活動に尽力し、地域の安心・安全のため永年にわたり大きく寄与されました。また、平成22年に土佐山田消防団・香北消防団・物部消防団が一つとなり新たに発足した香美市消防団の初代団長として、香美市消防団の組織体制、運営方針等の基礎を作り、香美市の消防防災のために力を尽くされました。

三谷さんは在職中の心に残っていることとして、繁藤災害での救援活動をあげられました。三谷さんは当時入団して3年目で、山崩れにより犠牲となった61名の方々を捜索する中、痛ましい姿となった犠牲者を発見したときには、悲しさと恐ろしさで胸が震えたとのことでした。そして、「この記憶を風化させることなく防災の意識を引き継ぎ、南海地震をはじめとした災害への備えをしなければならない」と話されました。



大宮小児童が車イス寄贈

大宮小学校の児童が、廃品回収で集めたアルミ缶を車イスと交換し、特別養護老人ホーム白寿荘に寄贈しました。



これは児童会の発案で行われ、全校児童が3年間かけて集めたアルミ缶を車イス1台と交換したものです。寄贈された白寿荘の職員は、「思いが詰まった車イス。大切に使用したい」と話していました。

香北交通神社 鳥居が落成

3月30日、香北交通神社(土佐山田町杉田)で、ヒノキ造りで再建された鳥居の落成式が行われました。

この神社は、昭和25年に香北町橋川野で起きたバス転落事故で亡くなった方と合わせ、旧香美警察署管内で交通事故により亡くなった方を祭っています。



空手少女 世界を連覇!

4月16日から17日にかけて、東京体育館で開催された2016国際親善空手道選手権大会で、西岡七夏さん(土佐山田町楠目)が優勝しました(組手/9歳女子トーナメント)。

この大会は、国際空手道連盟極真会館総本部の主催で開催され、全部門合わせて約1,500人の選手が参加した大規模な大会です。

西岡さんは昨年本大会で優勝しており、世界大会連覇の快挙となりました。

6歳から空手を始めた西岡さんは、憧れの兄の背中を追いかけながら、兄妹3人で空手道にまい進しており、今後の更なる活躍が期待されます。



▲空手3兄妹! 左から西岡七夏さん、弟の快莉君、兄の虎珀君

香美アートアニュアル vol.4 —イラストレーター・まんが家の仕事展—

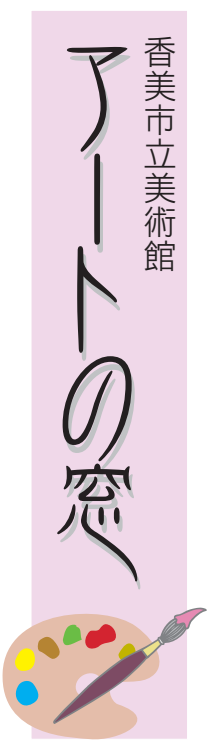
6月21日(火)~8月14日(日)
休館日/毎週月曜日(祝日の場合、火曜日が休館)



香美市立美術館では、香美アートアニュアルとして、高知に縁のあるイラストレーターとまんが家の仕事を紹介します。今回の出品作家は、おかもとあつし・尾崎浅子・梶原希美・くさか里樹・ダイモンナオ・長崎さゆり・なかひらじゅんこ・正木秀尚・村岡マサヒロの9名です。それぞれ個性的で独自の表現世界を持つ

っており、その絵を仕事として成り立たせています。現代社会では、将来の夢の一つとしてイラストレーターやまんが家が挙げられるほどこまがの果たす役割は大きく、多くの子どもたちに影響を与えています。この分野でプロとして活躍する作家の仕事ぶりに触れることが、後に続く若い

世代への指針となり、文化の裾野を広げることにつながると思います。関連企画として出品作家によるワークショップなどが、作家の方々と触れ合う機会が多い展覧会となっております。この機会に、小学生や中学生、高校生など若い世代をはじめ、多くの方々に楽しんでいただきたいと思います。(館長・都築房子)



吉井勇記念館だより

紫陽花コンサート

橘ハーモニカクラブの皆さんによるハーモニカアンサンブルのコンサートを開催します。

吉井勇作詞のゴンドラの唄をはじめ、懐かしい歌謡曲・童謡などが演奏されます。迫力あるハーモニカの音色をお楽しみください。
【日時】6月25日(土) 14時~
【案内】年間パスポートのご案内

年間パスポートのご案内

年間バスポート会員になると、有効期間中に何回でも無料で入館できるほか、年3回の会報で、吉井勇や猪野々に関する情報、企画展の案内等をお届けします。
【申込方法】所定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、年会費1500円を直接記念館にお持ちいただくか、定額小為替または現金書留で、吉井勇記念館までお送りください。
※随時受付、1年間の更新制
【申込先】〒781-4247 香北町猪野々514番地 吉井勇記念館
【注意事項】申し込み用紙提出後、年会費が入金された時点で会員となります。申し込み用紙は郵送もできますのでご連絡ください。